

# 趣旨説明

---

**松原 仁 公立はこだて未来大学**

- ◆ AI・ロボット技術の研究はいまブームを迎えている(AIは3回目のブーム)
- ◆ 最近の基礎研究の例としてAlphaGoや小説自動生成などがある
- ◆ これまでのAIブームは定着せずにその後に冬の時代を迎えている
- ◆ 今回は3度目の正直でブームだけで終わらせずにぜひ定着させたい
- ◆ 社会展開・社会実装につなげるための方策を考える必要がある

- ◆ いま社会展開・社会実装の最前線にいる方々に以下の問いかけをした
- ◆ 社会展開・社会実装する上ではAI・ロボット技術以外のさまざまな技術を組み合わせていく必要があると思われるが、その中でAI・ロボット技術が果たす役割をどうとらえるか
- ◆ 日本で)社会展開・社会実装との橋渡しを進めていくにあたってネックになることがあるとすればそれはどういうことか
- ◆ (基礎研究、社会展開・社会実装、それらの橋渡し、の3つは別々の人たちがやるのがいいのか、それとも同じ人たちがやればいいのか、それはなぜか
- ◆ 国及びNICTがAI技術の社会展開・社会実装で果たすべき役割は何か